

第53回

全日本合気道演武大会



毎月10日発行

発行所

東京都新宿区若松町17番
18号 (郵便番号162 0056)

公益財団法人 合気会

(合気道本部道場)

編集人 可児 晋

電話03 (3203) 9236 (代表)
FAX03 (3204) 8145

購読料

1ヵ年 2,500円

郵便振替

00150-0-49527番

ご購読は、なるべく上記
振替口座をご利用下さい



第53回全日本合気道演武大会(主催)公益財団法人合気会、後援(文部科学省、東京都、公益財団法人日本武道館、NHK、朝日新聞社、日刊スポーツ新聞社、協力)全日本合気道連盟)は、東京・千代田区の日本武道館で5月23日正午より開催された。晴天の中、演武者7800名、1万人を越える観客が集まった。

大会は国歌斉唱に始まり、大会副会長・可児晋(公財)合気会理事が「爽やかに第53回全日本合気道演武大会を開催致します。この度

合気道の倫理憲章と行動規範が制定されました。そのなかにより世界平和と人類の幸福を念願すると記されております。国内外から大勢の道友が一堂に会する今大会はまさに合気道の精神を体現するものであります。このように盛大に開催されま

道歌

左右をば
斬るも払うも
打ちすてて
人の心は
すぐに馳せ行け

全日本少年少女合気道錬成大会

平成二十七年全日本少年少女武道(合気道)錬成大会が、七月十九日(日)午前十一時から、東京・千代田区の日本武道館で開催される。

全国の小・中学生を対象に基本錬成を主眼とし、合気道の正しい普及並びに心身の錬磨と相互の親睦を図り、我が国の将来を担う青少年の健全なる育成を目的としてい

る。錬成内容は、基本錬成(基本技の稽古)、演武錬成(各団体ごと二分間の自由演武)

れまして若先生のご就任を祝うかのごとく素晴らしい演武ではないかと思ひました。誠に有難うございました。さて、道主のご挨拶にもありましたが、今や合気道は世界130カ国に広げることができております。これもひとえに只今素晴らしい演武をされた道主を先頭に、本部の師範の方々の大活躍はもとより、全国の道場で日々一生懸命に指導してくださっている師範の方々の熱意が今日の大輪を開花させたといつても過言ではございません。開祖は合気道というものは合気

道と、和合の道であることを教えた。これにより世界130カ国まで大きく広がっております。今日の合気道の大きな輪が出来上がったのは、演武大会を実施し、充実させてきたことが一つの大きな要因だと言つても過言では

ありません。この流れを大切に、私どもは先達への感謝の気持ちを忘れずに正しく良い形で合気道を後世に伝えていくことが責務だと思つております。そういう意味で本日演武される皆様は感謝の気持ちを持ちながら演武に臨んで頂ければ幸いです。最後に文部科学省を始め関係諸団体に心から篤く御礼申し上げます。

と想います。本日のこの大会のために、数カ月前から準備して下さった連盟の皆様さんそして本部道場の事務方皆様さん、全国の道場の皆様方の協力に改めて衷心より御礼申し上げます。開場の皆様さん、いつも大変な素晴らしいご支援を最後まで有難うござい

主催者挨拶 植芝守央道主



第53回全日本合気道演武大会が日本武道館でできますことを嬉しく思つております。本大会は公益財団法人合気会あけての最大の行事であり、合気道本部道場、全国の登録道場、社会人団体、学生団体、海外からの参加も含め7800名の方々が一堂に会し演武をされます。大変意義あることだと思つております。今年

は戦後70年の節目の年であり、合気道開祖植芝盛平翁は戦前合気道を、一部の方のみにご教授されていた方々にご教授されていらつしました。それを戦後吉村九二道主が開祖の意を汲みながら一般に門戸を開き、合気道を多くの方々に理解して頂くために公開演武会を実施されました。それが本日の大会に繋がつてきております。現在合気道は吉村九二道主を中心とした先達の方々の普及振興、また、現在稽古をされている皆様方のお力添

えにより世界130カ国まで大きく広がっております。今日の合気道の大きな輪が出来上がったのは、演武大会を実施し、充実させてきたことが一つの大きな要因だと言つても過言では

ありません。この流れを大切に、私どもは先達への感謝の気持ちを忘れずに正しく良い形で合気道を後世に伝えていくことが責務だと思つております。そういう意味で本日演武される皆様は感謝の気持ちを持ちながら演武に臨んで頂ければ幸いです。最後に文部科学省を始め関係諸団体に心から篤く御礼申し上げます。

と想います。本日のこの大会のために、数カ月前から準備して下さった連盟の皆様さんそして本部道場の事務方皆様さん、全国の道場の皆様方の協力に改めて衷心より御礼申し上げます。開場の皆様さん、いつも大変な素晴らしいご支援を最後まで有難うござい

る。錬成内容は、基本錬成(基本技の稽古)、演武錬成(各団体ごと二分間の自由演武)

えにより世界130カ国まで大きく広がっております。今日の合気道の大きな輪が出来上がったのは、演武大会を実施し、充実させてきたことが一つの大きな要因だと言つても過言では

ありません。この流れを大切に、私どもは先達への感謝の気持ちを忘れずに正しく良い形で合気道を後世に伝えていくことが責務だと思つております。そういう意味で本日演武される皆様は感謝の気持ちを持ちながら演武に臨んで頂ければ幸いです。最後に文部科学省を始め関係諸団体に心から篤く御礼申し上げます。

と想います。本日のこの大会のために、数カ月前から準備して下さった連盟の皆様さんそして本部道場の事務方皆様さん、全国の道場の皆様方の協力に改めて衷心より御礼申し上げます。開場の皆様さん、いつも大変な素晴らしいご支援を最後まで有難うござい

る。錬成内容は、基本錬成(基本技の稽古)、演武錬成(各団体ごと二分間の自由演武)



挨拶する植芝道主

入身転換

早朝から大勢の道友が日本武道館につめかけた。晴天ではあったが、真夏に近い日差しを受けて気温も上がった。行列は公園にまで伸び、開場も通常より早められ館内には道友の熱気が溢れていた。

第53回全日本合気道演武大会には昨年と同様に海外から多くの道友が参加された。海外道場の演武に加え、国内の道場演武の場でも外国からの道友が目立った。短い時間の演武披露ではあるが、国内外の老若男女が等しく笑みを浮かべて演武場を退出する様は見えていて楽しい。最後の道主の総合演武は勿論、その後の古藤大会副会長の閉会の辞まで万雷の拍手が続いた。合気道倫理憲章にある翁先生の「合気とは愛であり」の精神が館内に満ちているように感じた。日々のニュースで世界各地の紛争が報道されているだけに、世界中の道友が倫理憲章のもと行動規範に則って稽古に励んで頂ければと願うばかりだ。

大会の1週間後に鹿児島県の口永良部島でマグマ水蒸気噴火が起こり、翌日には小笠原諸島西方沖でマグニチュード8を超える巨大地震が続いた。その都度、大会でご祝辞を頂いた防災担当の山谷大臣の顔が浮かんだ。緊急対応しておられることであると思つた。幸い地震は震源が深く距離も離れていたが、大事には至らなかったが、肝を冷やされたのではと拝察する。地震や火山噴火についての予知はかなりの進歩してきたが、何時というかは未だに予測しがたいようだ。

火山については一方で地熱や温泉という恵みをもたらすに与えてくれている。火山列島に住む我々は常に自然との共生を考えねばならない。(可児 晋)

各界からの祝辞



松永光（公財）日本武道館会長

本日は合気道演武大会がこのように盛大に開催されますことおめでとうございます。心からお祝い申し上げます。合気道は関係各位の皆様方によって、日本のみならず、世界にその裾野を広げております。誠に嬉しい限りでございます。誠に嬉しい限りでございます。誠に嬉しい限りでございます。



山谷えり子参議院議員 国家公安委員会委員長、拉致問題担当大臣、海洋政策・領土問題担当大臣、国土強靱化担当大臣、内閣府特命担当大臣

青が目に染みる日に、こうして合気道に深く心を寄せる皆様、全国からそして世界からこうしてお集まりいただき嬉しく思います。現在、国会で武道振興議員連盟のメンバーとして日本の武道の振興、日本の心、美しい心が広がるように頑張っているところであります。昨日の夕方本部道場でお稽古をさせて頂きました。

た皆様方がもう満面の笑みで全身に喜びをいっぱいに溢れさせながら、今日の事を心待ちにしていられっような様子に本当に嬉しく、合気の心、愛の心を実践して行く武道だと改めて思いました。お稽古するたびに美しい緊張感、それでいてなんとも言えない暖かな、和やかな調和した感覚が体と心に広がっていく感じ、清らかに浄化されていくような味わい、そうしたものを毎回感じさせて頂いたとき、開祖先生に感謝をし、二代吉祥丸道主や、現道主が、深く広く清らかに、真つ直ぐにその道の姿を教えて下さるその姿を仰ぎながら私達一日一日歩いて行ける、有り難さを感じているところでもあります。世界はともすれば対立的な、暴

力的な中で混乱を招きそうな状況にありますけれども、そのような中であつてこそ、この合気の心、調和を広めていく意味があると思っているところでもあります。本日はこ日本武道館で日々お稽古されているお仲間たち、そして先生、ご家族に感謝をしながら精一杯その技を披露され、今日の日をまた明日へ一日一日つなげて頂きたいと思っております。



奥田幹生（公財）日本武道館常任理事

全国からこれだけたくさんの方々が、お集まりになりまして合気道の演武大会が盛大に開催されますことを知のように日本は世界屈指の高齢国になりましたが、



島村宣伸（公財）日本武道館常任理事

第53回全日本合気道演武大会がこのように開催されることを道友の一人として心からお祝い申し上げたいと思います。皆さんご存知のように日本は世界屈指の高齢国になりましたが、

健全な体を持つ、健全な精神を持つ、深刺とした人生に挑戦して頂きたいと思ひます。合気道は場所を選びません。男女、年齢の差がなく、一緒に出来る武道であります。お互いに心身を

練磨し、人生の未来に進んでいって欲しいと思ひます。相手を敬愛し、最も平和に、最も世界の役に立つだろうこの合気道を、皆さんが先頭にたつて牽引して頂ければと思います。

道主迎え鶴岡八幡宮で奉納演武会



鶴岡八幡宮奉納合気道奉納演武大会（主催・鶴岡八幡宮）は、5月10日に鶴岡八幡宮研修道場にて植芝守央道主をお迎えして開催された。

開会式において、武田義信 A.K.I. 師範より「本日は五月晴れのよい天気の中、道主の稽古を受けることのできる貴重な日です。お互いに怪我のないよう、有意義な稽古にして頂ければ幸いです」との挨拶があった。稽古の初めに道主より「菖蒲祭の奉納稽古・演武大会を、このような素晴らしい形で行うことができるとは、八幡様の合気道に対する御理解があつてのことであり、我々は感謝の気持ちでいっぱいです。」と述べた。

日陰の初めに道主より「菖蒲祭の奉納稽古・演武大会を、このような素晴らしい形で行うことができるとは、八幡様の合気道に対する御理解があつてのことであり、我々は感謝の気持ちでいっぱいです。」と述べた。

持ちを持って稽古していかなければいけないと思ひます。すて述べられた。その後、道主による奉納稽古が1時間半行われた。その後奉納演武に移り37団体、約250名が演武を行った。第一部の最後に武田義信 A.K.I. 師範が演武を行い、第二部の最後には大会の締めくくりとして道主による総合演武が行われた。奉納演武終了後には場所

を移して直会が開催され、約150名が和やかなひと時を過ごした。なお、大会前には、鶴岡八幡宮本殿において道主および各団体代表者の正式参拝が行われた。前日の雨で空気が緑も澄み渡る境内は大変美しく、本殿にはとても心地よい風が流れていた。参拝後に行われた奉納演武で演武者は清々しい気持ちで臨んだと思われる。



指導する植芝本部道場長

挨拶として窪田育弘奈良県合気道連盟理事長、尾崎响全日本合気道連盟理事長より挨拶、植芝道場長から奈良県合気道連盟5周年誠にありがとうございます。是非これからも連盟として横の繋がりをしっかり作り、その輪を広げていって頂きたいと思ひます」と挨拶があった。そして来賓紹介の後、研鑽会に移った。稽古では、植芝充央道場長は入り身・転換の基本動作のもとに、全ての技が繋がっていることを意識して稽古することを強調して指導されていた。約2時間の稽古を皆しつかりと集中して取り組んだ。

閉会の言葉を、阿部豊雲奈良県合気道連盟副理事長が述べ、閉会した。その後、会場を旅館「飛鳥荘」に移し、奈良県合気道連盟発足5周年記念式典が行われ、約130名が参加し、式典は和やかに散会した。

各国大使から称賛の声

全日本演武大会の時期に合わせて自発的に来日し、この大会に参加する外国の団体もある。そして、自国の団体を応援するため武道館まで足を運ばれる大使もある。リトアニアのE・メイリーナス大使ご夫妻は、リトアニアの団体と恒例の写真撮影、一行を激励された。大使のインタビューは今回で3度目になるので手短かにお話をうかがった。

昨日リトアニアからの

方々を自宅に招待されたそうです。大使夫人 ええ、いろいろと話が盛り上がりつつ数時間があったという間に過ぎました。とても楽しかったです。

合気道に対するご理解とサポート、ありがとうございます。今回の演武の印象はいかがでしたか？ 大使 例年どおり素晴らしい大会ですね。我が国のメンバーもよくやったと思います。力強く美しく、普段の稽古の賜物でしょう。

昨日リトアニアからの

今回のリトアニアのリーダーは女性です。女性には強いと思われませんか？ 大使 ええそうですね。合気道と同じで、我が国でも女性はとても強いのです。

今回2度目のインタビューとなるギルギスタンのR・モルドガジエフ大使は、相変わらず流暢な日本語で応えてくださった。大使は、これも女性がリーダーとなっているギルギスタンの団体の演武を間近で見得た。

昨日リトアニアからの

今日はおいでいただきありがとうございます。大使 第53回の演武大会、まことにおめでとうございます。今回は盛況ですね。

ありがとうございます。お国の方々の演武はいかがでしたか？ 大使 美しい動きの中に迫力もありました。我が国の合気道家にこのような機会を与えていただきありがとうございます。すばらしい国際交流の場となりました。今後このような機会が長く続くよう期待します。

昨日リトアニアからの

ポーランドの方々の演武、いかがでしたか？ 大使 年々良くなりますね。力強い演武が観客の共感を生んだと思います。演武内容も十分準備してきたなと思いました。合気道の生誕地である日本で、我が国の合気道家を見るのができるのはとても意義深いことです。この経験が、来年ワルシャワでの「ポーランド合気道45周年イベント」への力となるでしょう。

昨日リトアニアからの

初めてインタビューするアルメニアのG・ボゴシアン大使は髭面の大柄な方で、まず「日本語でいいですよ」に驚かされた。武道についてもとても詳しい。

日本にはもう長くいらっしゃるのですか？ 大使 ええ、20年になります。以前は大学で教鞭をとっていました。合気道をご覧になるのは初めてですか？ 大使 このような演武会を見るのは初めてですが合気道のことは知っています。アルメニアにも合気道の団体があります。それに我が国では日本の武道がとても盛んなのです。

昨日リトアニアからの

大使ご自身も何か武道をやられたのですか？ 大使 空手をやっていました。我が国では空手が一番盛んで、それから柔道と合気道です。それに、空手を基礎として創られた格闘技「空道」の世界選手権大会がこの秋、日本で開かれます。アルメニアの選手が優勝候補です。

今日の演武をご覧になってどのような印象を持たれましたか？ 大使 合気道は若者の精神と体を鍛えるのに向いていると思います。とはいえ年長者の多い事に驚きました。ということは、「奥が深い」ということなのでしょう。

昨日リトアニアからの

こちらも今回初めてインタビューするブラジルのA・A・コヘア・ド・ラゴ大使ご夫妻はともフレンドリーな方だった。数ヶ国語を話すので、当方はスペイン語で話し、大使はポルトガル語でまくしたてるといふ展開になった。

ブラジルでは合気道の歴史は古く、団体がいくつもあります。ご存知ですか？ 大使 もちろん知っています。ブラジルでは多様な日本文化が根を下ろしています。今日の演武をご覧になってどのような印象を持たれましたか？

昨日リトアニアからの

最後におみえになったポスニア・ヘルツェゴビナのA・クンドロビッチ女性大使は、高段の師範、多田師範そして道主へと続く一連の演武に目を見張った。

合気道をご覧になるのは初めてですか？ 大使 ええ、人生で初めてです。

昨日リトアニアからの

大使 2年になります。我が国と日本との関係も深まりつつあります。サッカーの日本代表チームの監督であるハリルホジッチ氏はボスニア出身の人です。私は大使として我が国と日本との関係を、いろいろな面でもっと深めたいと思っています。

（インタビュー…本部道場国際部 谷 正喜・バルディ・セバスチャン）

昨日リトアニアからの



植芝充央 本部道場長



多田宏 本部師範



植芝守央 合気道道主

第53回 全日本合気道演武大会



遠藤征四郎 本部道場指導部師範



菅沼守人 合気道祥平塾道場長



小林保雄 合気道小林道場総師範



工藤泰助 合気道敷島塾師範



竹中日出雄 竹豊館師範



高本和宜 熊本合気会水前寺道場長



安野正敏 本部道場指導部師範



窪田育弘 奈良合気会師範



嶋本勝行 合気道豊中正泉寺道場長



和田昭 名古屋合気会師範



関昭二 本部道場指導部師範



山田博信 北総合気会師範



閉会の辞を述べる古藤昇司常務理事



各国から来賓



開会の辞を述べる可児晋理事



女性による演武



会場前の様子



熱気あふれる演武



気合十分!



海外からの参加



浅井師範 渡独50周年を祝う



浅井勝昭師範がドイツでの合気道普及を開始されて今年で50年となるのを記念する講習会が、4月3日から6日の4日間に亘りドイツ西部の都市ミュンスタールで開催された。会場となった地元サッカークラブ1・FCギーフェンベックの体育館には、ドイツ国内はもとより、日本、欧州諸国、ブラジル等各国から750名を超える参加者が一同に会した。

浅井師範は1955年に本部道場入門、開祖に師事された。二代目道主の命を受け1965年に渡独、以来半世紀に亘ってドイツに留まり、合気道に普及に心血を注いでこられた。ミュンスタールは、浅井師範がドイツで初めて指導された道場のあるゆかりの地でもある。講習には浅井師範のほか、日本から多田宏師範、

小林保雄師範、宮本鶴蔵師範、畑山憲吾師範およびブラジルから西田孚師範が参加された。それぞれの師範が長年研究されてきた合気道のエッセンスが各2時間半の中に凝縮され、極めて内容の濃い稽古となった。3日目夕刻に行われた記念演武会では、浅井師範、小林師範、宮本師範、畑山師範、西田師範および東北合気道連盟の白川勝敏師範が華麗な技を披露した。また、家族、女性五段位

男性五、六段位のグループ毎に浅井師範の門下生たちが演武を行い、ドイツにおける合気道の質の高さと裾野の広がりを実感させた。同日夜には「グイヴィア・カフェ」にて祝賀会が開催された。ローランド・ホフマン・ドイツ合気会会長による開会の辞に続き、浅井師範が挨拶に立たれた。この中で師範は、これまで来られたのも門下生達あつてこそこの思いを語られ、開場は大きな感動に包まれた。

また、東日本大震災の際にドイツ合気会が行った支援に対し、東北合気道連盟を代表して白川師範より謝辞と金一封の贈呈があつた。最終日、浅井師範による指導で全日程を終了した記念講習会は、ドイツにおける合気道の確かな歩みを実感させる4日間となった。

参加者はジャカルタは勿論の事、インドネシア国内の各地から、更に隣国オーストラリア、マレーシア、シンガポールからも集まり、約150名が熱心に汗を流した。最終日の3日午後には、ハキム氏の友人でもある在インドネシア・ハンガリー大使で夫妻、インドネシアに合気道を伝えた最古参メンバであるプテライ氏や、マンスール氏達も臨席のもとで演武会も行われ、各道場・国の代表者が日頃の成果を披露した。またマ

私(栗林)は4月30日から5月5日まで、インドネシアの首都ジャカルタを訪れた。これはYAYASAN INDO NESIA 合気会傘下の合気道研究会(代表イマヌエル・ハキム氏)創立10周年記念行事出席の為である。私にとっては9年ぶりのジャカルタ訪問であつたが、新しいビルが次々と建設されているのが目立ち、経済的な発展を感じる半面、相変わらずの交通渋滞ぶりでどこか懐かしさも感じた。今回の記念行事には永年インドネシアの合気道発展に尽力されてきた、奈良県合気道連盟会長の窪田育弘師範とそのお弟子さん方もお越しになった。

講習会は5月1日夜から3日午前まで、ジャカルタ市中心部の会場で行われ、それぞれ1時間から1時間半を、窪田師範、主催者のハキム氏、地元指導者、そして私が分担して行った。参加者はジャカルタは勿論の事、インドネシア国内の各地から、更に隣国オーストラリア、マレーシア、シンガポールからも集まり、約150名が熱心に汗を流した。最終日の3日午後には、ハキム氏の友人でもある在インドネシア・ハンガリー大使で夫妻、インドネシアに合気道を伝えた最古参メンバであるプテライ氏や、マンスール氏達も臨席のもとで演武会も行われ、各道場・国の代表者が日頃の成果を披露した。またマ

「維持会会員」へのおさそい
日頃から格別のご理解とご厚意を賜りありがとうございます。誠にありがとうございます。
(公財) 合気会では合気道のより一層の普及発展をはかるため「公益財団法人合気会 定款」にもとづく「維持会会員」へのお誘いを致しております。つきましては、賛同頂きご後援・ご援助を賜わることができましたら幸いです。
記
(1) 賛助会員 この法人の目的に賛同し、事業を援助するために維持会費として年額1口2万円 1口以上を納める個人および法人又は団体
(2) 特別会員 この法人の目的に賛同し、この法人を後援維持するために維持会費として年額1口10万円 1口以上を納める個人および法人又は団体
お申し込みは(公財) 合気会事務局まで

平成27年度第1回連盟理事會が開催
平成27年度第1回全日本合気道連盟理事會は5月22日、日本教育会館にて行われた。はじめに、尾崎响理理事長が議長となり議事に入つた。報告事項として、開祖・植芝吉村九二代道主を偲ぶ会、合気神社大祭、第52回全日本合気道演武大会、国際合気道連盟(IADF)理事会、第12回全日本合気道連盟講習会、年会費改定等についての報告があり、その後、議題として、第53回全日本合気道演武大会、第13回全日本合気道連盟講習会、機関紙発行、第12回国際合気道大会、第9回アジア合気道連盟總會、平成28年度役員改選等について話し合われ、約1時間半の理事會は閉会した。理事會終了後は、評議員會が開催され、評議員は各都道府県から参集し、理事會での決議の報告を受けた。また、植芝守央道主に臨席頂き、理事・評議員に御挨拶を頂いた。



浅井師範による演武
井師範による指導で全日程を終了した記念講習会は、ドイツにおける合気道の確かな歩みを実感させる4日間となった。

参加者はジャカルタは勿論の事、インドネシア国内の各地から、更に隣国オーストラリア、マレーシア、シンガポールからも集まり、約150名が熱心に汗を流した。最終日の3日午後には、ハキム氏の友人でもある在インドネシア・ハンガリー大使で夫妻、インドネシアに合気道を伝えた最古参メンバであるプテライ氏や、マンスール氏達も臨席のもとで演武会も行われ、各道場・国の代表者が日頃の成果を披露した。またマ

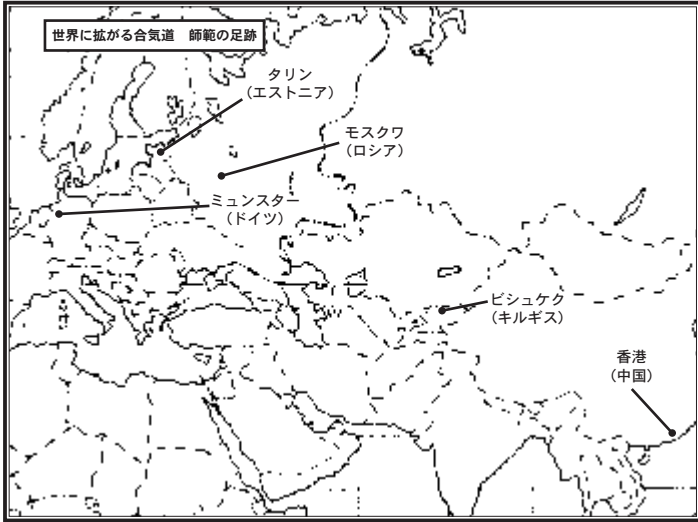
私(栗林)は4月30日から5月5日まで、インドネシアの首都ジャカルタを訪れた。これはYAYASAN INDO NESIA 合気会傘下の合気道研究会(代表イマヌエル・ハキム氏)創立10周年記念行事出席の為である。私にとっては9年ぶりのジャカルタ訪問であつたが、新しいビルが次々と建設されているのが目立ち、経済的な発展を感じる半面、相変わらずの交通渋滞ぶりでどこか懐かしさも感じた。今回の記念行事には永年インドネシアの合気道発展に尽力されてきた、奈良県合気道連盟会長の窪田育弘師範とそのお弟子さん方もお越しになった。

講習会は5月1日夜から3日午前まで、ジャカルタ市中心部の会場で行われ、それぞれ1時間から1時間半を、窪田師範、主催者のハキム氏、地元指導者、そして私が分担して行った。参加者はジャカルタは勿論の事、インドネシア国内の各地から、更に隣国オーストラリア、マレーシア、シンガポールからも集まり、約150名が熱心に汗を流した。最終日の3日午後には、ハキム氏の友人でもある在インドネシア・ハンガリー大使で夫妻、インドネシアに合気道を伝えた最古参メンバであるプテライ氏や、マンスール氏達も臨席のもとで演武会も行われ、各道場・国の代表者が日頃の成果を披露した。またマ

「維持会会員」へのおさそい
日頃から格別のご理解とご厚意を賜りありがとうございます。誠にありがとうございます。
(公財) 合気会では合気道のより一層の普及発展をはかるため「公益財団法人合気会 定款」にもとづく「維持会会員」へのお誘いを致しております。つきましては、賛同頂きご後援・ご援助を賜わることができましたら幸いです。
記
(1) 賛助会員 この法人の目的に賛同し、事業を援助するために維持会費として年額1口2万円 1口以上を納める個人および法人又は団体
(2) 特別会員 この法人の目的に賛同し、この法人を後援維持するために維持会費として年額1口10万円 1口以上を納める個人および法人又は団体
お申し込みは(公財) 合気会事務局まで

平成27年度第1回連盟理事會が開催
平成27年度第1回全日本合気道連盟理事會は5月22日、日本教育会館にて行われた。はじめに、尾崎响理理事長が議長となり議事に入つた。報告事項として、開祖・植芝吉村九二代道主を偲ぶ会、合気神社大祭、第52回全日本合気道演武大会、国際合気道連盟(IADF)理事会、第12回全日本合気道連盟講習会、年会費改定等についての報告があり、その後、議題として、第53回全日本合気道演武大会、第13回全日本合気道連盟講習会、機関紙発行、第12回国際合気道大会、第9回アジア合気道連盟總會、平成28年度役員改選等について話し合われ、約1時間半の理事會は閉会した。理事會終了後は、評議員會が開催され、評議員は各都道府県から参集し、理事會での決議の報告を受けた。また、植芝守央道主に臨席頂き、理事・評議員に御挨拶を頂いた。

平成27年度第1回連盟理事會が開催
平成27年度第1回全日本合気道連盟理事會は5月22日、日本教育会館にて行われた。はじめに、尾崎响理理事長が議長となり議事に入つた。報告事項として、開祖・植芝吉村九二代道主を偲ぶ会、合気神社大祭、第52回全日本合気道演武大会、国際合気道連盟(IADF)理事会、第12回全日本合気道連盟講習会、年会費改定等についての報告があり、その後、議題として、第53回全日本合気道演武大会、第13回全日本合気道連盟講習会、機関紙発行、第12回国際合気道大会、第9回アジア合気道連盟總會、平成28年度役員改選等について話し合われ、約1時間半の理事會は閉会した。理事會終了後は、評議員會が開催され、評議員は各都道府県から参集し、理事會での決議の報告を受けた。また、植芝守央道主に臨席頂き、理事・評議員に御挨拶を頂いた。



私(小林)は4月9日から15日まで、エストニア合気道連盟(レネ・モイヤレフ二段吾勝道場)春季講習会に派遣された。講習はタリンスポーツパレスにて開催され、金曜1回、土曜・日曜2回の各1時間半を私が指導した。参加者は同連盟から約80名が参加。少数の参加者ではあつたが、基本の動き、

体捌きから残身までを指導、皆真剣な眼差しで取り組み、精一杯稽古していた。13日には昇段審査が行われ、初段3名、二段1名、三段1名全員が合格した。期間中執行部は私を交え、連盟内の活性化、連携の促進化等話し合った結果、先ず月1回の合同稽古会が提唱され、全員の賛同を得、実行される事が決定した。

同国には3回目の訪問である。平成17年、25年、そして今回。技術的には進歩した。指導する小林師範

しているものの、組織的にはあまり発展がなく、今回執行部と発展的な話し合いが成された事は、今後に向けて有意義であつたと思う。本部道場でもおなじみのドミトリ・メシヤルヤコフ氏、レイン・アウスミース氏、ローランド・アシヤホフ氏他、指導者全員一致団結し、連盟の発展に努力してもらいたいと思う。(本部道場指導部師範 小林幸光)

モスクワの講習会
少年ら20名が参加
私(佐々木)は4月10日から13日までロシア連邦モスクワに滞在し、ロシア合気道連盟(ニコライ・エゴロフ会長)主催の講習会で稽古と審査を行った。会場はモスクワ郊外にあるピクノイア・スポーツホールであった。講習会では3日間で各2時間半から3時間の稽古が

計6回行われ、同連盟傘下の14道場(モスクワ、セレンクラード、ヒムキ、ピクノイア、ロストフ・オン・ドン、シャフティ、クラスノスリン、アルマビル、ソチ、ボロヴィチ、サレハ、トゥラ、リベツク、ボロゴグラード)の他、アルメニアのイェレバから一般・少年会員合わせて約220名が参加した。総参加者数が昨年の2倍近くとなり、また参加者の半数以上が白帯の若くて元気な会

香港で講習会
香港合気道協會(会長・ステイファン・ジョン・ケネディ四段)主催の講習会が5月14日から17日まで行われた。香港市内にあるスポーツセンターを用いて、菅原繁本部道場指導部師範の指導のもと1時間半から2時間の講習会を期間中計6回行った。同協会の会員

が毎回約40名、最終日は60名集まった。香港は地域柄、量の枚数のこともありそれほど広い道場は望めないが、その中で集まった人数での講習会は常に熱気に溢れ、香港の街並みと同様の活気を感じた。17日には審査が行われ、五級から参段まで計16名が受験し全員合格した。有段者が少しずつ増えてきて会の充実が伺える。同協会は年1回本部から指導者を招き、また協会側からは若手指導者を本部道場に定期的に稽古に行かせる等、本部道場との交流を深めている。

27年4月15日～
5月14日
(公財)合気会登録

る。

▽小林幸光指導部師範は、6月25日から30日までフランス講習会に派遣される。

▽宮本鶴蔵指導部師範は、7月3日から7日までモナコの講習会に派遣される。

▽遠藤征四郎指導部師範は、7月6日から12日までロシアの講習会に派遣される。

◇おぼろげと訂正

りさ、木本結花、湖城祐美、中島若夏◆
麻布大学＝梅田将徳、古波藏二ナ、古川
玲美◆明治大学駿河台合気道同志会＝仙
北谷雄人、一木昌司、金子聖、神津勇樹、
福島亮、山本香澄◆明治薬科大学合気道
同好会＝安達知里、岸明日美、関根彰子、
中村絢香、染谷彩花、荻野瑞穂◆静岡文
化芸術大学＝小山明栄、鈴木絵理◆浜松
医科大学＝磯田将徳◆PERU＝R.Ames、
W.Chavez、J.Bustinza、C.Ramirez、C.Ma-
drid◆GREECE＝K.Sotiris、S.Panagiotis◆
SLOVENIA＝D.Novak、B.Novak◆HUN-
GARY＝Z.Hertelendi、M.Tuz、E.Surman、
A.Nanszakh◆TURKEY＝S.Godek、S.Mer-
tes、M.Akcan、M.Saroglu、E.Tokel、S.Meto、
A.Dodangeh、A.Erdogan、A.Danyildiz、R.
Serif、E.Cokhizli、A.Hasanzade、A.Karaaz-
mak、F.Acundas、C.Ozturk、C.Gungordu
◆CHILE＝F.Diaz◆NORWAY＝H.Nor-
dahl◆SERBIA＝F.Abelkrim◆RUSSIA＝
T.Agapova、V.Obozenko、A.Basovskaya、
D.Sergeev、A.Baloshko、E.Samarin、D.Slu-
zhiviy、R.Chen、A.Lazarev、R.Glagola、
V.Radu、A.Karpin、S.Tsibirov、A.Daurov、
S.Kotikova、K.Abramchuk、V.Akimova、
A.Panin、G.Manshilin、A.Andriyashin、S.
Pokhomov、A.Lomakin、V.Kalinin、R.
Sadykov、M.Ershov、D.Parshin、A.Ushakov、
N.Pomogalov、P.Gasparyan、A.Soya、P.
Gordikov、A.Gora、G.Sscherbin、F.Stro-
granov、O.Nikolaev、M.Bashkirtcev、A.Zo-
tov、V.Saidakhmetov、T.Saidakhmetov、
E.Myrzakulov、V.Taigunov、V.Marchenko、
V.Gradoboev、D.Khandurin、S.Khitrov、
A.Potekhin、V.Kalinin、I.Rabotkin、I.
Itskevich、V.Pak、Y.Ptitshyn、D.Bykov、
Y.Voronin、D.Shtyrov◆U.K.＝M.Ma-
guire、S.Federowski、G.Matula、V.Ander-
son、L.Guillou◆BRAZIL＝M.Camargo、
R.Luchiarri、D.Faria、S.Filho、D.Mietto、
E.Tapia、E.Melz、L.Fonseca、L.Neto、M.
Catalan、P.Oliveira、T.Takeda、W.Vian-
na Jr.、W.Casagrande◆U.S.A.＝D.Lima、
A.Piede、J.Wilson、J.Galamba、S.Dibowski、
G.Giordano、J.Edmunds、M.Knappman、
A.Eschenlauer、V.Williams、M.Wadsworth、
M.Rasmijn、P.Nguyen、C.Huben、R.Habur-
cak、J.Tall、K.Banks、C.Ingham、A.Ming、
C.Twomey、D.Pusey、M.Cadogan、J.
Zawisza、J.Holley、J.Walker、D.Eisele、
H.Weitzman、P.Amisano、S.Jeffreys、D.
Holabaugh、B.Ledford、B.Galozo、K.
Hunter、S.Choisel、J.Aguillon、A.Sandage、
M.Wong、P.Roux、T.Dagba、F.Valle、J.
Derout◆PHILIPPINES＝R.Vallarino、C.
Velasco◆NEWZEALAND＝J.Welsh、T.
Kirchmann、E.O'Brien◆ITALY＝A.Piola、
A.Domenicali◆VENEZUELA＝J.Anzola、
M.Ajelos、J.Vera、J.Mujica◆MEXICO＝
M.Reyes、M.Torres、A.Landaberea、A.Ve-
lasquez、D.Amado、R.Gonzalez◆KYR-
GYZTAN＝E.Duisheev、I.Strelnikov、A.
Bulushev、G.Murzaeva、A.Abdyrasulov、
S.Bairit、I.Khafizov、K.Kydyrmaev、U.Kar-
tashova、M.Kimsanov◆BELGIUM＝J.Lim-
pens、D.Gaitanis、G.Loos、L.Macken◆AR-
GENTINA＝M.Colucci◆SPAIN＝E.Pas-
trana、D.Guaita、J.Utset、S.Paez、R.Guil-
len、D.Gonzalez、J.Lozano、J.Rivodigo、
T.Hamkhiyan、A.Valdivieso、J.Garcia、H.
Calmet、A.Martin◆FRANCE＝P.Christian、
A.Auffray、M.Chaveneau、P.Gay、V.Bel-
laza、S.Adeline◆MALAYSIA＝陈启杰、
J.Goh◆中国＝張晨、俞海薩◆SINGA-
PORE＝W.Chan、H.Sielaff、N.Quek

いて詳しく指導をして頂きました。後半は群馬県合気道連盟会長の荒井俊幸師範により、横面打ちの基本技から変化型まで「受け即取」・「表裏一体」を感じろ稽古を丁寧に指導して頂きました。横面打ちの様々なバリエーションに絞った内容の濃い講習でした。

あつという間に2時間半の講習時間が経ち、講習会が終わっても多くの人々が太道場に残って今日の復習をするために時間ぎりぎりまで後稽古をしていました。日頃、交流がない道場の稽古生とも講習会を通じて、新しい出会いと交流ができ、素晴らしい講習会となりました。(群馬県合気道連盟事務局 中村彰男)